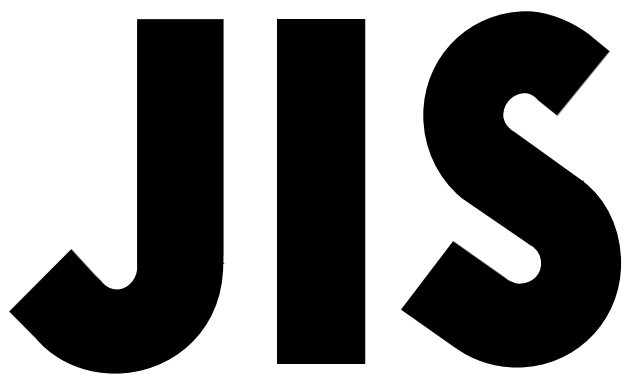




締結用部品－ねじ部品の寸法の記号及び意味

JIS B 0143 : 2013

(ISO 225 : 2010)

(JFRI/JSA)

平成 25 年 7 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 増 潔	東京大学
(委員)	相 羽 繁 生	株式会社東郷製作所 (一般社団法人日本ばね工業会)
	石 丸 尋 士	公益社団法人自動車技術会
	市 川 直 樹	独立行政法人産業技術総合研究所
	大 橋 宣 俊	日本ねじ研究協会
	梶 尾 茂 樹	大阪機工株式会社 (一般社団法人日本工作機械工業会)
	高 辻 利 之	独立行政法人産業技術総合研究所 (東京電機大学)
	田 淵 宏 政	社団法人日本バルブ工業会
	堀 功	日本工具工業会
	遠 山 史 雄	一般社団法人日本ベアリング工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 60.11.1 改正：平成 25.7.22

官 報 公 示：平成 25.7.22

原 案 作 成 者：日本ねじ研究協会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3436-4988)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 おねじ部品	1
3.0A 一般事項	1
3.1 六角頭をもつ部品	2
3.1.1 六角ボルト	2
3.1.2 フランジ付き六角ボルト	3
3.2 六角穴をもつ部品	4
3.2.1 円筒頭	4
3.2.2 皿頭	5
3.2.3 ボタン頭	5
3.3 ヘキサロビュラ穴をもつ部品	6
3.3.1 円筒頭	6
3.3.2 チーズ頭	6
3.3.3 なべ頭	7
3.3.4 丸皿頭	7
3.4 12 ポイント穴をもつ部品	8
3.4.1 円筒頭	8
3.4.2 フランジ付き円筒頭	9
3.4.3 丸皿頭	9
3.5 角根丸頭ボルト	10
3.6 すりわり又は十字穴をもつ小ねじ	10
3.7 植込みボルト	11
3.8 止めねじ	12
3.9 円筒部をもつ止めねじ	12
3.10 おねじ部品のねじ先	12
3.11 スレッドローリング（スレッドフォーミング）ねじ	13
3.12 スレッドカッティングねじ	14
3.13 タッピングねじ	14
3.14 ドリルねじ	14
4 めねじ部品	17
4.0A 一般事項	17
4.1 六角ナット	17
4.2 プリベリングトルク形ナット	17

	ページ
4.3 溝付きナット	19
解 説	20

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本ねじ研究協会（JFRI）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 0143:1985** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

白 紙

締結用部品—ねじ部品の寸法の記号及び意味

Fasteners—Bolts, screws, studs and nuts—
Symbols and descriptions of dimensions

序文

この規格は、2010年に第3版として発行された **ISO 225** を基に、対応国際規格の技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、ねじ部品に関する製品規格及び図面に用いる寸法の記号及び意味について規定する。

注記 1 この規格の締結用部品の図は、例として示すものである。

注記 2 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 225:2010, Fasteners—Bolts, screws, studs and nuts—Symbols and descriptions of dimensions
(IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、**ISO/IEC Guide 21-1**に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 1003 締結用部品—メートルねじをもつおねじ部品のねじ先

注記 対応国際規格：**ISO 4753:1999**, Fasteners—Ends of parts with external ISO metric thread (IDT)

JIS B 1006 締結用部品—一般用メートルねじをもつおねじ部品の不完全ねじ部長さ

注記 対応国際規格：**ISO 3508:1976**, Thread run-outs for fasteners with thread in accordance with ISO 261 and ISO 262 (MOD)

JIS B 1012 ねじ用十字穴

注記 対応国際規格：**ISO 4757:1983**, Cross recesses for screws (MOD)

JIS B 1018 締結用部品—一般用メートルねじをもつおねじ部品の逃げ溝

注記 対応国際規格：**ISO 4755:1983**, Fasteners—Thread undercuts for external metric ISO threads (IDT)

3 おねじ部品

3.0A 一般事項

不完全ねじ部については、**JIS B 1006**による。